

この度の、東日本大震災等に伴い被災・避難されました皆さまに、心よりお見舞い申し上げますとともに、お亡くなりになった方々のご冥福をお祈り申し上げます。

また、被災地等におきまして、昼夜を問わずご尽力されている関係者の皆さまに敬意の意を表します。

当協会においても、互助、共助の精神をもって被災地支援や震災復興に向けた活動などに取り組んで参る所存です。

皆さまの安心・安全な生活が、一日も早く訪れることをお祈りいたします。

□『公益財団法人』としての新たなる一歩

平成23年4月1日より、さいたま市公園緑地協会は『公益財団法人』として新たな歩みをはじめました。

当協会は、これまでも、さいたま市の都市緑化の推進及び公園緑地やスポーツ施設の活用推進を通じて、さいたま市における公園文化の創造と展開を実現することを目的に、公益法人に期待される一般大衆公益の増進という社会的役割を常に意識した事業の展開を図ってまいりました。

近年、地域コミュニティの希薄化に伴い、再生の舞台としての公園等の新たな活用が求められ、市民協働を基点とした公園運営、公園づくりの重要性が増しております。

また、少子高齢化社会を迎えたわが国において、高齢者の活躍の場及び育児世代を支援する場並びに青少年の健全な育成に資する場として、地域住民からの期待はますます強くなっていると考えられます。

こうした社会情勢を踏まえ、当協会は、多くの皆さまに活動・活躍の場を提供するための市民協働型事業、市民参加イベント、都市緑化啓発など、地域及び学校等と連携した公益性の高い事業を推進する『公益財団法人』として新たにスタートいたします。

地域住民に安らぎとゆとりをもたらし、公益法人としての使命を果たすため、役職員一同、決意を新たに組み立ててまいりますので、よろしく願いいたします。

公益財団法人さいたま市公園緑地協会 理事長